

審判研修 道外派遣参加報告書

大会名 第89回 関東大学バスケットボールリーグ戦 第63回 関東大学女子バスケットボールリーグ戦	期間 2013年9月28日(土)～9月29日(日)
開催地 東京都 板橋区 八王子市	会場 東洋大学総合スポーツセンター 拓殖大学八王子キャンパス
参加者 田中 充	所属地区名 名寄地区
実践実技1	
日付け 対戦カード 相手審判 ゲーム前のカンファレンス内容など	
2013年9月28日 (土)	対戦カード 男子2部 法政大学 78 - 72 日本大学
副審 田中 充	相手審判 小野寺 浩 氏(秋田 A級)
ゲーム前のカンファレンス内容 ヴァイオレーションに対してはしっかりと基準を持って示していくこと。 サイズがあるチームなので、2人の分担と協力の確認。特にリードが右に行くケース。 ガード陣のキープレイヤーの押さえについて確認。	
ゲーム後、講師(主任)からのアドバイス ※クルーでミーティング 延長戦になったが、お互いに集中して大きなトラブルがなくて良くまとまっていたのではないかと。 フロッピングのようなケースで早めに警告を与えた方が良かった。 オフェンスの手の使い方について、見極めをしっかりとしていこう。	
ゲーム感想 2部の中でもサイズがあり、個人能力の高いチーム同士の対戦で、1部に近いゲームレベルだった。ゲームに合わせた判定を心がけて臨んだが、プレイヤーもそれに乗ってきてくれた感じがあり、基準の設定に理解は示してくれたと感じている。延長にまでもつれ込むゲームであったが、最後まで集中してコートに立ち続けることができたと同時に、前回関東学生に参加させて頂いた時よりも、余裕を持って色々なところに気を配れるようになっていることに自信を持つことができたゲームであった。	
実践実技2	
日付け 対戦カード 相手審判 ゲーム前のカンファレンス内容など	
2013年9月29日 (日)	対戦カード 女子1部 順天堂大学 61 - 49 筑波大学
主審 田中 充	相手審判 上杉侑里子 氏(東京 A級)
ゲーム前のカンファレンス内容 2人の視野の分担、3・4番エリアやリードが右に行った場面、オールコートデフェンスへの対応をそれぞれ確認した。 2人でボクシングインを意識し、触れ合いを2人とも確認できないということが無いように確認。 また、大型プレイヤーに対する守り方、特に手の使い方については早い段階で基準を示すように心がけることとした。	
ゲーム後、講師(主任)からのアドバイス ※クルーでミーティング オールコートに対しても2人で協力し、2人とも目の当たっていないところは無かった。 インサイドの守り方については見極めできていたが、ガード陣のオフボールのところでは笛を入れても良いケースがあったのではないかと。	

ゲーム感想

大型チーム対小型チームの対戦、お互いの持ち味を活かそうとプレーしてくるので、戦術やチームの狙い所での攻防がキーとなるゲームであった。特に小さいチームはギリギリのところでプレーしてくるので見極めをしっかりとしなければならなかったが、両チームとも良い意味で審判を気にせずプレーしてくれたことが、クルーとしては良かったところだと感じている。関東学生では初の主審であったが、前日同様、競った展開の中でも落ち着いて色々なところに気を配る事ができるのは自信につながった。

まとめ

私自身、関東学生に参加させて頂くのは2回目となります。ゲームレポートにも書きましたが、今回はどのゲームでも落ち着いて余裕を持って臨めたことが、判定や運営の安定につながったと感じています。これは2回目の参加ということだけではなく、日々道内及び地区内でご指導頂きながら仲間と研鑽したり、自分なりに取り組んできたことが少しずつ自分のものになってきているからだと感じています。従って、今回の経験は日々の積み重ねや経験、そして仲間の大切さを身にしみて感じる事ができました。ただ、1つクリアするとまた新たな課題が生まれるもので、より強い表現力やタイムリーな警告など、1ゲームのトータルマネジメントを考えた時に、もうワンランク上の感じる力やその場面对応力が必要であるとも感じました。また今後も道内及び地区内でのゲームで高い意識を持って研鑽を積んでいこうと考えています。

最後になりましたが、今回もこのような機会を与えてくださった道協会並びに地区協会の皆様に感謝しつつ、この場を借りてお礼申し上げます。